進路だより No.24

－平成２８年２月９日－

貝塚市立第一中学校　進路通信
〒597-0071 貝塚市加神１丁目５番１号
TEL 072-422-1527　FAX 072-422-1271

生徒と保護者のための進路情報です。保護者の方も必ずご覧ください。

入試では、全力を出して頑張ろう！

試験前日の準備

《　着用品の点検と確認　》

①制服　②靴　③名札　④カラー・ネクタイ　⑤コートなど
寒い時期なので、必要ならば携帯用カイロなども用意するとよい。

【 注 意 】

清潔で中学生らしい身なりをすること。
だらしない格好は悪い印象を与えます。
面接のない高校でも、筆記試験中に服装・頭髪・化粧などのチェックが入ります。
きちんとしておきましょう。

《　所持品の点検と確認　》

①受験票　②筆記用具・消しゴム（２個）　③直定規・コンパス　④下じき
⑤鉛筆削り　⑥ハンカチ・ティッシュ　⑦時計(計算機能付きは不可)
⑧上ばき(体育館シューズ)　⑨弁当　⑩雨具　⑪交通費（少し多めに）
⑫小銭かテレフォンカード　⑬生徒手帳(受験番号と一中の電話番号をメモしておく)
⑭その他、出願時にもらったプリント、受験票に書かれたもの

《　持っていってはいけないもの　》

分度器、計算機、アラーム付きの時計、携帯電話
☆出願時にもらったプリントや受験票に書かれた注意事項の「持ち物など」を読むこと

《　心身を休める　》

前日になってあわてて勉強しても、それほど身につくものではありません。各教科の重要ポイントに目を通したり、自分で理解できているところを見直したりして、自信をつける程度にしましょう。

夕食を早めにとって、入浴し、リラックスして早めにふとんに入るようにしましょう。

試験当日の朝の注意

《　起きてから家を出発するまで　》

目がさめてから脳が正常に働き始めるまでには、２時間はかかると言われます。試験開始の時刻から逆算してみましょう。朝食は消化のよいもの、栄養価の高いものを腹八分目まで必ずとるようにしましょう。用便をすませ、落ち着いて持ち物を再点検し、時間に充分なゆとりをもって出かけましょう。

《　家を出発してから試験場まで　》

試験当日の登校時間は、朝の通勤・通学ラッシュと重なります。駅・電車の混雑や車の渋滞のために、下見や出願の時の２倍以上もかかることがあります。特に、バスは、交通渋滞の影響をまともに受けます。余裕をもって出発しましょう。また、土日・祝日はダイヤが平日と違います。必ず確認をしておいてください。

【 注 意 】

途中で友達と待ち合わせをする場合は、お互いに時間を絶対守りましょう。あらかじめ時間を切って約束し、それまでに会えなければ別々に出発するなど、早めに行動をとるようにしましょう。入試はひとりで受けるものという自覚を確かに持つように。

※駅まで自転車で行く場合は、必ず、駐輪場にあずけましょう。

※帰りの駅での混雑を考えて往復切符(又は朝のうちに帰りの切符)を買っておくとよい。

「スルッとＫＡＮＳＡＩ」や「イコカ」などのカードもあります。

試験場での注意

(1) 先生や係員の指示に従って教室に入る。

掲示物には必ず目を通し、連絡や注意事項はひと言も聞きもらさないようにします。自分の教室や建物の位置を頭に入れ、トイレにも行っておきましょう。

(2) 心を落ち着けて席に着く。

問題用紙が配布されるまでは、心を落ち着けて静かに待ちます。手の指をほぐしたり、首や足の軽いウオーミングアップをしたりすると、緊張感がやわらぎます。

(3) 受験番号や名前は最初に書く。

用紙が配布されたら、注意事項をよく読み、監督の先生の指示に従って、解答にかかります。解答用紙には必ず最初に受験番号と名前を書きましょう。

（学校によっては、受験番号だけの場合もあります）

(4) 時間配分を考えて解答する。

まず、問題全体にひととおり目を通して、おおまかな時間配分を考えます。例えば、英語ならば、この長文は15分、書きかえは10分……と、めやすをつけます。そのあと、やさしそうな問題からとりかかります。１問解けるとぐっと気分が落ち着くはずです。難しい問題にあたってなかなか解けそうにないときは、別の問題に移り、あとでもう一度その問題に取り組みます。

(5) 見直しの時間をとっておく。

最後の５～10分ぐらいは、もう一度全体を見直す時間にあてましょう。問題が要求している解答方法になっているか、考え違いや早合点によるミスはないか、正しい文字・数字の書き方で答えているかなどを調べましょう。

【注 意】丸字やくせ字はダメ。ていねいに書きましょう。

(6) 休憩時間は終わったテストのことを考えない。

次のテストに最善をつくすためにも、友達との答え合わせなどはせずに、静かに頭を休めましょう。

(7) 試験が終われば、すぐに家に帰る。

入試で満点をとる人はほとんどいません。合格点をとればよいわけです。終わった試験のことを考えず、すみやかに家に帰って、無事に受験できたことを家族に報告しましょう。

試験が終わったら

① 掲示板をよく見て、学校の指示に従うこと。

② 面接のある学校は、自分の面接がいつなのかを確かめ、メモしておくこと。

③ 受験票は大切に持って帰ること。

④ 寄り道をせず真っすぐに帰宅し、家に着いたら、無事に受験できたことを家族に報告すること。

【面　接】 ★受験票を忘れずに持っていくこと。　※面接内容は後日報告してもらいます。
★私立高校の教育方針の中には、宗教の教えを大事にしている学校もあるので確認しておくこと。

【その他】 ★受験結果(合否)は、12日(金)に登校した時に、12日以降に判明する高校は15日(月)に登校した時に、報告してください。専願の人は手続きを速やかに行ってください。

もしこんなことになったら？

《　バスや電車が事故に巻き込まれたために遅刻した　》

受験生自身の失敗でないのなら、別室受験などの措置があります。必ず一中に連絡するとともに、受験校に着いたら、高校の先生にもきちんと状況を説明しましょう。

《　受験票を忘れてしまった　》

受験校に向かう最中に気づいたとしても、途中で取りに帰ってはいけません。必ず一中に連絡する。受験校に着いたら、高校の先生に受験票を忘れたことを報告してください。その先生の指示に従って行動してください。(受験はできると思います)

《　答案用紙に氏名を書き忘れた　》

気がついたら、すぐ先生に申し出てください。だいたい受験番号順に集められているので大丈夫です。(あせらなくていいですが、最初に受験番号・名前を必ず書きましょう)

《　途中でしんどくなったり、微熱などで受験をする場合　》

発熱などで受験する場合、別室受験など特別な便宜をはかってもらえます。必ず、一中に連絡してください。受験校に着いたら、高校の係の先生の指示に従ってください。

《　急病(インフルエンザ)や交通事故で当日会場へ行けない　》

一中に連絡してください。中学校からすぐ受験校に連絡しなければなりません。

貝塚市立第一中学校　ＴＥＬ　072(422)1527

合格